

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成27年2月22日 14時20分～17時50分)

注意事項

1. 試験問題の数は120問で解答時間は正味3時間30分である。

2. 解答方法は次のとおりである。

(1) (例1)、(例2)及び(例3)の問題では1から4までの4つの選択肢、もしくは1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)、(例2)では1つ、(例3)では2つ選び答案用紙に記入すること。

なお、(例1)、(例2)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。(例3)の質問には、1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(例1)

201 看護業務を行うことが可能となるのはどれか。

1. 国家試験受験日以降
2. 合格発表日以降
3. 合格証書受領日以降
4. 看護師籍登録日以降

正解は「4」であるから答案用紙の④をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

201	①	②	③	④
			↓	
201	①	②	③	●

答案用紙②の場合、

201	201
①	①
②	②
③	③
④	●

→

例2)

202 看護師国家試験の受験資格が規定されているのはどれか。

1. 医療法
2. 学校教育法
3. 労働基準法
4. 保健師助産師看護師法
5. 看護師等の人材確保の促進に関する法律

正解は「4」であるから答案用紙の④をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

202	①	②	③	④	⑤
			↓		
202	①	②	③	●	⑤

答案用紙②の場合、

202	202
①	①
②	②
③	→ ③
④	●
⑤	⑤

例3)

203 看護師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

203	①	②	③	④	⑤
			↓		
203	●	②	③	④	●

答案用紙②の場合、

203	203
①	●
②	②
③	→ ③
④	④
⑤	●

(2) 計算問題については、 に囲まれた丸数字に入る適切な数値をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例4)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例4)

204 50床の病棟で入院患者は45人である。

この病棟の病床利用率を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答： ① ② %

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

正解は「90」であるから①は答案用紙の(9)を②は(0)をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

①	(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(●)
204	(●)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)

答案用紙②の場合、

204

①	②
(0)	(●)
(1)	(1)
(2)	(2)
(3)	(3)
(4)	(4)
(5)	(5)
(6)	(6)
(7)	(7)
(8)	(8)
(●)	(9)

1 日本の平成24年(2012年)における合計特殊出生率はどれか。

1. 0.91
2. 1.41
3. 1.91
4. 2.41

2 警察庁の「平成24年(2012年)中における自殺の状況」の自殺者の原因・動機のうち最も多いのはどれか。

1. 学校問題
2. 家庭問題
3. 勤務問題
4. 健康問題

3 食中毒の原因となるのはどれか。

1. セラチア
2. カンジダ
3. サルモネラ
4. クラミジア

4 要介護状態の区分の審査判定業務を行うのはどれか。

1. 介護認定審査会
2. 介護保険審査会
3. 社会福祉協議会
4. 社会保障審議会

5 しゃかいてきよつきゅう 社会的欲求はどれか。

1. あんぜん よつきゅう 安全の欲求
2. きぞく よつきゅう 帰属の欲求
3. すいみん よつきゅう 睡眠の欲求
4. はいせつ よつきゅう 排泄の欲求

6 にゅうようじ ひとみし はじ じき 乳幼児で人見知りが始まる時期はどれか。

1. せいご げつ 生後 1～2 か月
2. せいご げつ 生後 6～8 か月
3. せいご げつ 生後 18～24 か月
4. せいご げつ 生後 36～42 か月

7 じんこうねんれい くぶん さい さい ねんれい くぶん 人口年齢区分における 15 歳から 64 歳までの年齢区分はどれか。

1. じゅうぞくじんこう 従属人口
2. ねんしょうじんこう 年少人口
3. ろうねんじんこう 老年人口
4. せいざんねんれいじんこう 生産年齢人口

8 へいせい ねん ねん こくみんせいかつき そちようさ せたいそうすう かくかぞくせたい わりあい 平成 24 年(2012 年)の国民生活基礎調査で、世帯総数における核家族世帯の割合に最も近いのはどれか。

1. 30 %
2. 45 %
3. 60 %
4. 75 %

9 介護保険法に基づき訪問看護を行うことができる職種はどれか。

1. 医師
2. 薬剤師
3. 理学療法士
4. 介護福祉士

10 嚥下困難のある患者への嚥下訓練において連携する職種で最も適切なものはどれか。

1. 歯科技工士
2. 言語聴覚士
3. 義肢装具士
4. 臨床工学技士

11 体温を調節しているのはどれか。

1. 橋
2. 小脳
3. 中脳
4. 視床下部

12 意識障害がある患者への救命救急処置で最も優先されるのはどれか。

1. 保温
2. 輸液
3. 酸素吸入
4. 気道確保

13 低体温ていたいおんが起おこるのはどれか。

1. 尿崩症にょうぼうしょう
diabetes insipidus
2. 褐色細胞腫かっしょくさいぼうしゅ
pheochromocytoma
3. 甲状腺機能低下症こうじょうせん きのうてい かしょう
hypothyroidism
4. Cushing〈クッシング〉症候群しょうこうぐん
Cushing syndrome

14 チアノーゼしゅつげんが出現するのはどれか。

1. 血清鉄けっせいてつ ぞう かの増加
2. 血中酸素分圧けつちゆうさん そふんあつ じょうしゅうの上昇
3. 血中二酸化炭素分圧けつちゆう にさん かたん そふんあつ じょうしゅうの上昇
4. 血中還元ヘモグロビンけつちゆうかんげん りょう ぞう か量の増加

15 貧血ひんけつの定義ていぎで正しいただのはどれか。

1. 血圧けつあつ さが下がること
2. 脈拍みやくはく じかくを自覚すること
3. 立ち上た あがると失神しっしんすること
4. 血色素量けつしき そりょう へが減っていること

16 抗癌薬こうがんやくの副作用ふくさよう(有害事象ゆうがいじしょう)である骨髄抑制こつずいよくせいを示しめしているのはどれか。

1. 嘔吐おう と
2. 下痢げ り
3. 神経障害しんけいしょうがい
4. 白血球減少はつけっきゅうげんしょう

17 貼付剤^{ちょうふざい}として用^{もち}いられる薬剤^{やくざい}はどれか。

1. フェンタニル
2. リン酸^{さん}コデイン
3. モルヒネ^{えんさんえん}塩酸塩
4. オキシコドン^{えんさんえん}塩酸塩

18 患者^{かんじゃ}とのコミュニケーション^{てきせつ}で適切な^{てきせつ}のはどれか。

1. 専門用語^{せんもんようご}を用^{もち}いて説明^{せつめい}する。
2. 視線^{しせん}を合^あわせずに会^{かい}話^わをする。
3. 沈黙^{ちんもく}が生^{しょう}じたら会^{かい}話^わを終^おえる。
4. 患者^{かんじゃ}の非^ひ言^{げん}語^ご的^{てき}な表^{ひょうげん}現^{げん}を活^{かつ}用^{よう}する。

19 成人^{せいじん}の安^{あん}静^{せい}時^じにおける所^{しょ}見^{けん}で異^い常^{じょう}な^いのはどれか。

1. 体^{たい}温^{おん} 36.2℃
2. 呼^こ吸^{きゅう}数^{すう} 12/分^{ふん}
3. 脈^{みやく}拍^{ぱく} 116/分^{ふん}
4. 血^{けつ}圧^{あつ} 128/84 mmHg

20 成人^{せいじんだんせい}男^{かん}性^{けつてきどうよう}の間^そ欠^う的^{りゅう}導^{なが}尿^がにおいてカ^{てい}テ^るル^{てきせつ}を挿^{てきせつ}入^{てきせつ}する長^{なが}さ^{てきせつ}で適^{てきせつ}切^{てきせつ}な^{てきせつ}のはどれか。

1. 6～8 cm
2. 12～14 cm
3. 18～20 cm
4. 24～26 cm

21 もっと たか しょうど ひつよう
最も高い照度を必要とするのはどれか。

1. びょう しつ
病室
2. しゅじゅつ や
手術野
3. がいらい ろう か
外来の廊下
4. ナースステーション

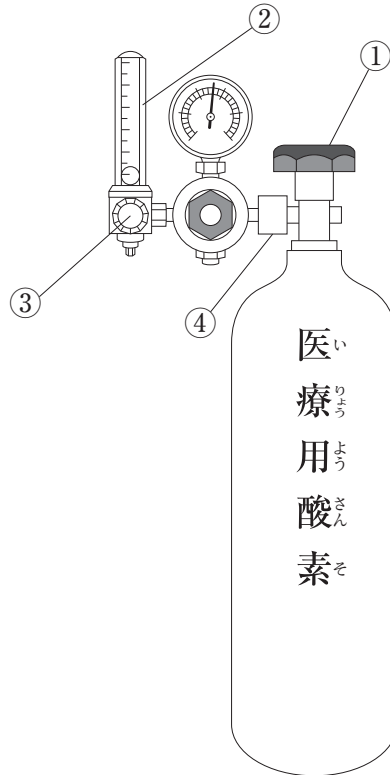
22 せいじん び こう ふんもん なが てきせつ
成人の鼻孔から噴門までの長さで適切なのはどれか。

1. 5～15 cm
2. 25～35 cm
3. 45～55 cm
4. 65～75 cm

23 ゆ えき せってい こうもく
輸液ポンプに設定する項目はどれか。

1. りゅう りょう
流量
2. かいし じこく
開始時刻
3. やくざい のう ど
薬剤の濃度
4. やくざい しょほうないよう
薬剤の処方内容

24 ^{いりょうようさん}医療用酸素ボンベと^{さんそりゅうりょうけい}酸素流量計とを^{ずしめ}図に示す。



^{さんそりゅうりょう}酸素の^{ちようせつ}流量を調節するのはどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④

25 ^{ちよくりゅうじよさいどうき}直流除細動器の^{しようもくてき}使用目的はどれか。

1. ^{こきゅうそくしん}呼吸の促進
2. ^{けつあつこうか}血圧の降下
3. ^{ふせいみやくちりょう}不整脈の治療
arrhythmia
4. ^{いしきひようか}意識レベルの評価

26 内臓痛が生じるのはどれか。

1. 臓器の切開
2. 管腔臓器の受動的な過伸展
3. 細胞内カリウムイオン濃度の上昇
4. 細胞外ナトリウムイオン濃度の上昇

27 蛋白質で正しいのはどれか。

1. アミノ酸で構成される。
2. 唾液により分解される。
3. 摂取するとそのままの形で体内に吸収される。
4. 生体を構成する成分で最も多くの重量を占める。

28 膀胱で正しいのはどれか。

1. 漿膜で覆われている。
2. 直腸の後方に存在する。
3. 粘膜は移行上皮である。
4. 筋層は2層構造である。

29 ホルモンとその産生部位の組合せで正しいのはどれか。

1. エリスロポエチン ————— 脾臓
2. アドレナリン ————— 副腎皮質
3. 成長ホルモン ————— 視床下部
4. レニン ————— 腎臓

- 30 とうりょうびょうしんけいしやうがい ただ
糖尿病神経障害で正しいのはどれか。
diabetic neuropathy
1. うんどうしんけい おんぞん 運動神経は温存される。
 2. かんかくしやうがい ちゆうすうそく お 感覚障害は中枢側から起こる。
 3. さんだいがっぺいしやう なか ばんき はっしやう 三大合併症の中では晩期に発症する。
 4. じりつしんけいしやうがい む じ かくせいいていけつとう かんよ 自律神経障害は無自覚性低血糖に関与する。
- 31 めんえき ふ ぜん
ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症で正しいのはどれか。
human immunodeficiency virus infection
1. けい ひ かんせん 経皮感染する。
 2. むしやうこう き 無症候期がある。
 3. DNA ウイルスによる。
 4. けつえきちゆう さいぼう かんせん 血液中の B 細胞に感染する。
- 32 ききやう ただ
気胸について正しいのはどれか。
pneumothorax
1. がいしやう げんいん ひと 外傷は原因の1つである。
 2. し ぜん ききやう わか じよせい おお 自然気胸は若い女性に多い。
 3. spontaneous pneumothorax げんいん はいてい ぶ おお 原因となるブラは肺底部に多い。
 4. ちりやう じんこう こきやう き ようあつかん き おこな 治療として人工呼吸器による陽圧換気が行われる。
- 33 しんでん ず は じやうしやう げんいん
心電図で T 波の上昇の原因となるのはどれか。
1. こう けつしやう 高カリウム血症
 2. てい けつしやう 低カリウム血症
 3. こう けつしやう 高カルシウム血症
 4. てい けつしやう 低カルシウム血症

34 前立腺癌ぜんりつせんがん prostate cancerの治療薬ちりょうやくはどれか。

1. インターフェロン
2. α 交感神経遮断薬こうかんしんけいしゃだんやく
3. 抗アンドロゲン薬こうやく
4. 抗エストロゲン薬こうやく

35 日本国憲法第25条にほんこくけんぽうだいで定められているのはどれか。

1. 国民の平等性こくみん びやうどうせい
2. 国民の生存権こくみん せいぞんけん
3. 国民の教育を受ける権利こくみん きょういく う けんり
4. 国及び公共団体の賠償責任くに およ こうきょうだんたい ばいしょうせきにん

36 社会福祉協議会の活動しゃかいふくしきぎょう かい かつどうで正しいのはどれか。

1. ボランティア活動かつどう すいしんを推進する。
2. 就労の支援活動しゅうろう し えんかつどう すいしんを推進する。
3. 男女共同参画だんじょきょうどうさんかく すいしんを推進する。
4. がん対策たいさく すいしんを推進する。

37 疾病の発生要因しつぺい はっせいよういんと疫学要因えきがくよういんの組合せくみあわで正しいのはどれか。

1. 食事しょく じ ————— 宿主要因しゆくしゅよういん
2. 職業しょく ぎょう ————— 宿主要因しゆくしゅよういん
3. 細胞免疫さいぼうめんえき ————— 環境要因かんきょうよういん
4. 媒介動物ばいかいどうぶつ ————— 環境要因かんきょうよういん

38 職場しよくばにおける疾病しつべい予防よぼうの対策たいさくのうち三次さんじ予防よぼうはどれか。

1. 健康けんこう教育きょういくの実施じっし
2. 人間にんげんドックどくの受診じゆしん勧奨かんしょう
3. じん肺ばいけんこうしんだん健康診断けんこうしんだんの実施じっし
4. 職場しよくば復帰ふっき後の適正てきせい配置はいち

39 看護師かんごしの業務ぎょうむで正しいただのはどれか。

1. グリセリンかんちようえき浣腸液しよぼうの処方
2. 褥婦じよくふへの療養りようようじよう上の世話せわ
3. 酸素さんそ吸入きゆうにゆうの流量りゆうりようの決定けつてい
4. 血液けつえき検査けんさの実施じっしの決定けつてい

40 サークアディアンリズムとどのを整えるための援助えんじよで適切なてきせつのはどれか。

1. 毎朝まいあさ同じ時刻おなじきこくに起床きしやうするよう促すうなが。
2. 日中にちちゆうはカーテンかーてんを閉めておくよう促すうなが。
3. 昼寝ひるねの時間じかんを2～3時間程度じかんでいどとるよう促すうなが。
4. 就寝しゆうしん前に温かいあたたかコーヒーせつしゆを摂取せつしゆするよう促すうなが。

41 仰臥位ぎやうがの患者いの良肢位りやうしについて正しいただのはどれか。

1. 肩関節外転かたかんせつがいてん90度ど
2. 肘関節屈曲ちゆうかんせつくつきよく0度ど
3. 膝関節屈曲しつかんせつくつきよく90度ど
4. 足関節底屈そくかんせつていくつ0度ど

42 抗^{こう}癌^{がん}薬^{やく}の点^{てん}滴^{てき}静^{じょう}脈^{みゃく}内^{ない}注^{ちゅう}射^{しゃ}中^{ちゅう}の患^{かん}者^{じゃ}が刺^し入^い部^ぶの腫^{しゅ}脹^{ちやう}と軽^{かる}い痛^{いた}み^を訴^うえ、看^{かん}護^ご師^しが確^{かく}認^{にん}した。

ただ直^{ただ}ち^{おこな}に行^たう^はのはどれか。

1. 刺^し入^い部^ぶを温^{あたた}める。
2. 注^{ちゅう}入^いを中^{ちゅう}止^しする。
3. 注^{ちゅう}入^い速^{そく}度^どを遅^{おそ}くする。
4. 点^{てん}滴^{てき}チューブ内^{ない}の血^{けつ}液^{えき}の逆^{ぎやく}流^{りゅう}を確^{かく}認^{にん}する。

43 死^し後^ごの処^{しょ}置^ちについて最^もも適^{てき}切^{せつ}なのはどれか。

1. 体^{たい}内^{ない}に挿^{そう}入^いしたチューブ類^{るい}の除^{じょ}去^{きょ}は家^か族^{ぞく}同^{どう}席^{せき}で行^{おこな}う。
2. 枕^{まくら}の高^{たか}さを低^{ひく}くし開^{かい}口^{こう}を防^{ふせ}ぐ。
3. 死^し亡^{ぼう}後^ご2時^じ間^{かん}以^い内^{ない}に行^{おこな}う。
4. 口^{こう}腔^{くわう}内^{ない}は吸^{きゅう}引^{いん}しない。

44 グリセリン浣^{かん}腸^{ちやう}の効^{こう}果^かで正^{ただ}しいのはどれか。

1. 腸^{ちやう}管^{かん}の蠕^{ぜん}動^{どう}を促^{そく}進^{しん}する。
2. 腸^{ちやう}管^{かん}内^{ない}の炎^{えん}症^{しやう}を和^{やわ}らげる。
3. 腸^{ちやう}壁^{へき}の水^{すい}分^{ぶん}吸^{きゅう}収^{しゅう}を促^{そく}進^{しん}する。
4. 腸^{ちやう}管^{かん}内^{ない}のガスの吸^{きゅう}収^{しゅう}を促^{そく}進^{しん}する。

45 皮^ひ膚^ふの構^{こう}造^{ぞう}と機^き能^{のう}について正^{ただ}しいのはどれか。

1. 皮^ひ膚^ふ表^{ひょう}面^{めん}は弱^{じやく}酸^{さん}性^{せい}である。
2. 粘^{ねん}膜^{まく}は細^{さい}菌^{きん}が繁^{はん}殖^{しよく}しにくい。
3. 皮^ひ脂^しの分^{ぶん}泌^び量^{りやう}は老^{ろう}年^{ねん}期^きに増^{ぞう}加^かする。
4. アポクリン汗^{かん}腺^{せん}は全^{ぜん}身^{しん}に分^{ぶん}布^ぷしている。

- 46 よやくほうほう ただ 与薬方法で正しいのはどれか。
1. きんにくないちゅうしゃ だいでんきん おこな 筋肉内注射は大殿筋に行く。
 2. てんがんやく か がんけんけつまく ちゅうおう てきか 点眼薬は下眼瞼結膜の中央に滴下する。
 3. じょう の こ うなが バッカル錠は、かんでから飲み込むよう促す。
 4. こうくうない た きゅういゅうやく の こ うなが 口腔内に溜まった吸入薬は飲み込むよう促す。
- 47 ぜんけつ けんたい 全血の検体を 25°C しつない ほうち の室内に放置すると低下する ていか のはどれか。
1. けつ とう 血糖
 2. じゅう さん 乳酸
 3. ゆうり し ぼうさん 遊離脂肪酸
 4. アンモニア
- 48 かんごし じんいんはいち きじゆん 看護師の人員配置基準 さだ ほうりつ について定めた法律はどれか。
1. いりょうほう 医療法
 2. ろうどう きじゆんほう 労働基準法
 3. ほけんし じょさん し かんごし ほう 保健師助産師看護師法
 4. かんごし しとう じんざいかくほ そくしん かん ほうりつ 看護師等の人材確保の促進に関する法律
- 49 ほうしゃせん ちりょう 放射線治療による放射線宿酔 ほうしゃせんしゆくすい ただ について正しいのはどれか。
radiation sickness
1. ばんき がっぺいしりょう 晩期合併症である。
 2. しょくよく ふしん しゆげん 食欲不振が出現する。
 3. ひふ ほっせき とくちりょうてき 皮膚の発赤が特徴的である。
 4. しりょうじょう げつてい ど じぞく 症状は1か月程度持続する。

50 呼吸困難を訴えて来院した患者の動脈血液ガス分析は、pH 7.32、動脈血炭酸ガス分圧〈PaCO₂〉72 Torr、動脈血酸素分圧〈PaO₂〉50 Torr、HCO₃⁻ 26.0 mEq/L であった。

このときのアセスメントで適切なものはどれか。

1. 肺胞低換気
2. 過換気症候群
hyperventilation syndrome
3. 代謝性アシドーシス
4. 呼吸性アルカローシス

51 Aさん(50歳、男性)は、上腹部痛が突然出現したため、冷や汗をかき腹部を押さえながら家族と来院した。Aさんは十二指腸潰瘍の既往がある。

このときに観察する徴候として最も適切なものはどれか。

1. Romberg〈ロンベルグ〉徴候
2. Blumberg〈ブルンベルグ〉徴候
3. Courvoisier〈クールボアジェ〉徴候
4. Trendelenburg〈トレンデレンブルグ〉徴候

52 Aさん(48歳、女性)は、卵巣癌の腹膜播種性転移で亜イレウス状態になった。

栄養療法のために、右鎖骨下静脈から中心静脈カテーテルの挿入が行われたが、鎖骨下動脈を穿刺したため中止された。処置直後の胸部エックス線撮影で異常はなかったが、4時間後、Aさんは胸痛と軽い呼吸困難を訴えた。

最も考えられるのはどれか。

1. 血胸
hemothorax
2. 肺炎
pneumonia
3. 肺転移
4. 胸膜炎
pleuritis

53 Aさん(42歳、男性、会社員)は、1人で暮らしている。毎日、たばこを20本吸い、缶ビールを3本飲んでた。Aさんは週末にラグビーをした後、帰りに焼肉を食べるのを楽しみにしている。高尿酸血症hyperuricemiaで治療を受けることになり、尿酸排泄促進薬が処方された。缶ビールを1本に減らしたが、尿酸値が高い状態が続いている。身長172 cm、体重67 kg。その他の血液検査データに異常はない。

Aさんへの生活指導で最も適切なものはどれか。

1. 禁煙
2. 体重の減量
3. 過度な運動の回避
4. 蛋白質摂取の禁止

54 Raynaud〈レイノー〉現象のある患者への指導で正しいのはどれか。

1. 頻繁に含嗽をする。
2. 日傘で紫外線を防止する。
3. 洗顔のときは温水を使用する。
4. 筋力を維持するトレーニングを行う。

55 脳血管造影を行う患者の看護について最も適切なものはどれか。

1. 前日に側頭部の剃毛を行う。
2. 検査30分前まで食事摂取が可能である。
3. 検査中は患者に話しかけない。
4. 穿刺部の末梢側の動脈の拍動を確認する。

56 A さん(59歳、男性)は、経尿道的前立腺切除術後1日で、強い尿意を訴えているが腹部超音波検査で膀胱に尿は貯留していない。Aさんは、体温36.9℃、脈拍88/分、血圧128/86 mmHgであった。尿は淡血性で混濁はなく蓄尿バッグ内に3時間で350 mL貯留している。

この状態で考えられるのはどれか。

1. 尿道狭窄
2. 尿路感染症
urinary tract infection
3. 膀胱刺激症状
4. 膀胱タンポナーデ

57 日本の平成24年(2012年)の養護者による高齢者虐待の種類で最も多いのはどれか。

1. 身体的虐待
2. 心理的虐待
3. 介護等放棄
4. 性的虐待

58 高齢者の総合機能評価(CGA)について正しいのはどれか。

1. 介護者の介護負担は含まない。
2. 多職種チームで結果を共有する。
3. 疾患の改善を目指すことが目的である。
4. 主な対象者は重度の要介護高齢者である。

59 Aさん(70歳、女性)は、夫のBさんと死別し、軽費老人ホームに入居している。Aさんは「今、再婚をしたいと思う好きな人ができたのに、70歳で再婚なんて恥ずかしいよと息子に叱られました。とても悲しいです」と話した。

Aさんへの対応で最も適切なのはどれか。

1. 「息子さんの気持ちは理解できます」
2. 「他の職員の考えを聞いてみましょう」
3. 「好きな人ができることは素敵なことですね」
4. 「亡くなったBさんのことは忘れてしまったのですか」

60 軽度の嚥下障害がある患者への誤嚥性肺炎の予防法で正しいのはどれか。
aspiration pneumonia

1. 流動食にする。
2. 軽く下顎を挙上して飲み込んでもらう。
3. 食後は10分程度の座位を保持する。
4. 口腔内を吸引しながらブラッシングする。

61 Parkinson〈パーキンソン〉病の症状について正しいのはどれか。
Parkinson's disease

1. 満月様顔貌になる。
2. 腕を振らずに歩く。
3. 後ろに反り返って歩く。
4. 頭を左右に大きく振る。

62 A君(5歳、男児)は、先天性水頭症で脳室-腹腔(V-P)シャントが挿入されている。

定期受診の際、看護師が確認する項目で優先度が高いのはどれか。

1. 頭囲
2. 聴力
3. 微細運動
4. 便秘の有無

63 二分脊椎の子どもに特徴的な症状はどれか。

1. 排泄障害
2. 体重増加不良
3. 言語発達の遅延
4. 上半身の運動障害

64 セクシュアリティの意義と関連する事項の組合せで正しいのはどれか。

1. 生殖性の性 _____ ジェンダー
2. 性別としての性 _____ 常染色体
3. 連帯性としての性 _____ 種の保存
4. 性役割としての性 _____ 社会的規範

65 正常な月経周期に伴う変化で正しいのはどれか。

1. 排卵期には頸管粘液が増量する。
2. 月経の直後は浮腫が生じやすい。
3. 黄体から黄体形成ホルモン(LH)が分泌される。
4. 基礎体温は月経終了後から徐々に上昇して高温相になる。

66 Aさん(38歳、女性、パート勤務)は、腹痛のため、姉に付き添われて救急外来を受診した。診察時、身体には殴られてできたとみられる複数の打撲痕が確認された。腹痛の原因は夫から蹴られたことであった。Aさんは「家に帰るのが怖い。姉には夫の暴力について話したくない」と泣いている。

外来での看護師の対応で適切なものはどれか。

1. 打撲痕を姉に見てもらう。
2. 配偶者暴力相談支援センターに通報する。
3. 暴力を受けたときの状況を具体的に話すことを求める。
4. Aさんが日頃から夫を怒らせるようなことがなかったか聞く。

67 プロセスレコードについて正しいのはどれか。

1. 看護過程の1つの段階である。
2. 患者と家族間の言動を記述する。
3. 看護師の対人関係技術の向上に活用する。
4. 患者の精神症状をアセスメントする方法である。

68 集団精神療法の効果が最も期待できるのはどれか。

1. 過眠症
2. 躁状態
3. 薬物依存症
4. 小児自閉症

69 Aさん(80歳、女性)は、1人で暮らしている。内科と整形外科とを受診しているが、2週間前から内服薬の飲み間違いがあり、主治医から訪問看護師に服薬管理の依頼があった。

Aさんがセルフケアを維持して内服するための訪問看護師の服薬管理の支援で最も適切なのはどれか。

1. 内服薬は薬局から訪問看護師が受け取る。
2. 自宅での内服薬の保管場所を分散する。
3. 内服指導を診療科ごとに依頼する。
4. 内服薬を1回分ごとにまとめる。

70 Aさん(70歳、男性)は、1人で暮らしている。慢性閉塞性肺疾患のため1週間前から在宅酸素療法(0.5L/分、24時間持続)が開始された。Aさんは階段の昇降時に息切れがみられる。

自宅での入浴の方法に関する訪問看護師の説明で最も適切なのはどれか。

1. 脱衣は看護師が全介助する。
2. 浴槽に入ることは禁止する。
3. 身体を洗うときはシャワーチェアを使う。
4. 入浴中は携帯用酸素ボンベを利用できない。

71 A さん(60 歳、男性)は、1 年前に膵癌と診断されて自宅で療養中である。疼痛管理はレスキューとして追加注入ができるシリンジポンプを使用し、オピオイドを持続的に皮下注射している。

訪問看護師の A さんへの疼痛管理の指導で適切なものはどれか。

1. シリンジの交換は A さんが実施する。
2. 疼痛がないときには持続的な注入をやめてもよい。
3. レスキューとしてのオピオイドの追加注入は A さんが行う。
4. レスキューとして用いるオピオイドの 1 回量に制限はない。

72 医療における安全管理のシステム設計の原則で正しいのはどれか。

1. 個人の反省を促す。
2. 人の記憶力を重視する。
3. 作業のプロセスを標準化する。
4. いくつかの業務を同時に実施する。

73 A さん(79 歳、女性)は、癌の化学療法を受けていたが、脳出血を起し意識不明の状態になった。A さんの家族は回復する見込みはないと医師から説明を受けた。家族は A さんの延命を望んでおり、医師と今後の治療方針を決定する前に看護師に相談した。

A さんの家族への対応で最も適切なものはどれか。

1. 医師に方針を決めてもらうよう伝える。
2. 病院の倫理委員会に判断を依頼するよう伝える。
3. A さんのアドバンスディレクティブ〈事前指示〉を確認するよう伝える。
4. 経管栄養法を開始することで A さんの身体の状態は維持できると伝える。

74 災害急性期における精神障害者への看護師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 名札の着用を指示する。
2. 災害の状況については説明しない。
3. 不眠が続いても一時的な変化と判断する。
4. 服薬している薬剤を中断しないように支援する。

75 災害発生後、避難先の体育館で生活を始めた高齢者への対応で最も適切なのはどれか。

1. トイレに近い場所を確保する。
2. 持参薬を回収して被災者に分ける。
3. 区画された範囲内で過ごすよう促す。
4. 私語を控えて館内の静穏が保てるように指導する。

76 自己管理を行う上で自己効力感を高める支援として最も適切なのはどれか。

1. 自己管理の目標はできるだけ高くする。
2. 必要な知識をできるだけ多く提供する。
3. 自己管理の方法で不適切な点はそのたびに指摘する。
4. 自己管理で改善できた点が少しでもあればそれを評価する。
5. 対象者が自己管理できない理由を話したときは話題を変える。

77 1歳0か月の幼児の標準的な身長と体重の組合せで正しいのはどれか。

身長 体重

1. 55 cm ————— 6 kg
2. 75 cm ————— 6 kg
3. 75 cm ————— 9 kg
4. 100 cm ————— 9 kg
5. 100 cm ————— 12 kg

78 Aさん(28歳、初産婦)は、妊娠11週である。身長160 cm、体重52 kg(非妊時体重50 kg)である。現在は身体活動レベルI(非妊時は身体活動レベルII)で妊娠経過は順調である。

現時点で非妊時と比べて食事に付加することが望ましいのはどれか。

1. 糖質
2. 葉酸
3. 蛋白質
4. カリウム
5. カルシウム

79 Aさん(60歳、男性)は、統合失調症で20年前から抗精神病薬を服用している。常に口を動かしているため、何か食べていないか看護師が口の中を確認するが、何も口には入っていない。Aさんは「勝手に口と舌が動いてしまう」と言う。

Aさんに現れている症状はどれか。

1. 被害妄想
2. 作為体験
3. カタレプシー
4. 遅発性ジスキネジア
5. 静座不能<アカシジア>

- 80 小児医療に関する課題とその対応の組合せで正しいのはどれか。
1. 低出生体重児の増加 ————— 人工乳による哺育の推進
 2. 育児不安が強い親の増加 ————— 子どもの自立支援
 3. 障害児の在宅医療のニーズの増加 ————— レスパイトケアの充実
 4. 小児救急医療を受診する子どもの増加 ————— ドクターカーの充実
 5. 成人になった小児慢性疾患患者の増加 ————— 親の意思決定の支援

- 81 小脳の機能はどれか。2つ選べ。

1. 関節角度の知覚
2. 振動感覚の中継
3. 姿勢反射の調節
4. 随意運動の制御
5. 下行性の疼痛抑制

- 82 白血球減少症で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 好塩基球数は増加する。
2. EBウイルス感染によって起こる。
3. 白血球数が3,000/ μ L以下をいう。
4. 好中球減少症では細菌に感染しやすくなる。
5. 無顆粒球症は単球がなくなった病態をいう。

83 かすいたい 下垂体ホルモンの分泌低下により生じるのはどれか。ふたえら 2つ選べ。

1. 性早熟症
sexual precocity
2. 低身長症
short stature
3. 先端巨大症
acromegaly
4. Sheehan〈シーハン〉症候群
Sheehan syndrome
5. Cushing〈クッシング〉症候群
Cushing syndrome

84 こう やく どうよ きんき しっかん 抗コリン薬の投与が禁忌の疾患はどれか。ふたえら 2つ選べ。

1. 疥癬
scabies
2. 緑内障
glaucoma
3. 大腿骨骨折
femoral fracture
4. 前立腺肥大症
prostatic hyperplasia
5. 前頭側頭型認知症
frontotemporal dementia

85 しんせいじ よういく かん おや しどう てきせつ 新生児の養育に関する親への指導で適切なのはどれか。ふたえら 2つ選べ。

1. 「体温 37.0℃で受診させましょう」
2. 「沐浴は児が満腹のときに行いましょう」
3. 「授乳後は顔を横に向けて寝かせましょう」
4. 「衣類は大人よりも1枚少なくしましょう」
5. 「オムツはおなかを締めつけないように当てましょう」

86 いっぱんてき ししゅんき はついく とくちよう ただ ふた えら
一般的な思春期の発育の特徴について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. こつたんせん へい さ
骨端線が閉鎖する。
2. せいてきせいじゅく だんし ほう じょし はや はじ
性的成熟は男子の方が女子より早く始まる。
3. せいちよう せいせん さよう だいに じせいちよう お
成長ホルモンが性腺に作用して第二性徴が起こる。
4. だんし しんちようぞうか まえ せいぞう はついく はじ
男子では身長増加のピークの前に精巣の発育が始まる。
5. じょし しんちようぞうか まえ にゅうぼう はついく お
女子では身長増加のピークの前に乳房の発育が終わる。

87 ぜんとうよう しょうがい ともな しょうじょう ただ ふた えら
前頭葉の障害に伴う症状で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. じんかく へん か
人格の変化
2. かんかくせいしつ ご
感覚性失語
3. じ はつせい けつぼう
自発性の欠乏
4. へいこう き のうしょうがい
平衡機能障害
5. さ ゆうしきべつしょうがい
左右識別障害

88 せいしん かびょうとう しんたいこうそくじ かん ご ただ ふた えら
精神科病棟における身体拘束時の看護で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. じ かん ほうしつ
1時間ごとに訪室する。
2. こうそく りゆう せつめい
拘束の理由を説明する。
3. すいぶんせつしゅ さいしょうげん
水分摂取は最小限にする。
4. かんじゃ てがみ う と せいげん
患者の手紙の受け取りを制限する。
5. そうき かいじよ めざ かん ごけいかく た
早期の解除を目指すための看護計画を立てる。

89 A さん(72歳、女性)は、1人で暮らしており、要介護1で訪問看護を利用して
 いる。昨日の訪問時、看護師は高級な羽毛布団を見かけ、Aさんに尋ねると購入の
 おぼえがないと話した。別居している長男は、週1回電話でAさんの様子を確認し
 ている。

看護師の対応として適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 長男への連絡
2. 羽毛布団の返品
3. 成年後見人の選任
4. 近隣住民への聞き取り
5. Aさんの判断能力の評価

90 5%のクロルヘキシジングルコン酸塩を用いて0.2%希釈液2,000 mLをつくる
 のに必要な薬液量を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入す
 ること。

解答：① ② mL

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み91～93の問いに答えよ。

Aさん(45歳、男性)は、便に血液が混じっていたため受診した。検査の結果、
直腸癌と診断され、自律神経を部分温存する低位前方切除術が予定されている。
rectal cancer

91 術後に予測されるのはどれか。

1. 排尿障害
はいようしょうがい
2. 輸入脚症候群
afferent loop syndrome
ゆ にゅうきゃくしょうこうぐん
3. ストーマの陥没
かんぼつ
4. ダンピング症候群
dumping syndrome
しょうこうぐん

92 術後1日。順調に経過し、Aさんは離床が可能になった。腹腔内にドレーンが1本
留置され、術後の痛みに対しては、硬膜外チューブから持続的に鎮痛薬が投与され
ている。看護師がAさんに痛み状態を尋ねると、Aさんは「まだ傷が痛いし、
今日は歩けそうにありません」と話す。
きょう ある はな

このときの対応で最も適切なものはどれか。

1. 体動時に痛む場合は歩行しなくてよいと説明する。
たいどうじ いた ばあい ほんこう せつめい
2. 歩行には看護師が付き添うことを提案する。
ほんこう かんごし つそ ていあん
3. 歩行練習を1日延期することを提案する。
ほんこうれんしゅう にちえんき ていあん
4. 鎮痛薬の追加使用を提案し歩行を促す。
ちんつうやく ついかしやう ていあん ほんこう うなが

93 術後6日。ドレーンから茶褐色で悪臭のある排液があった。Aさんは、体温38.2℃、呼吸数20/分、脈拍82/分、整であった。

Aさんの状態で最も可能性が高いのはどれか。

1. 腸炎
2. 胆汁瘻
3. イレウス
4. 縫合不全
5. 術後出血

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み94～96の問いに答えよ。

Aさん(65歳、男性、会社員)は、午後2時、会議の最中に急に発語しづらくなり、
みぎじょうか し ちから はい どうりょう つ きゅうきゅうがいらい じゅしん き おうれき
右上下肢に力が入らなくなったため、同僚に連れられて救急外来を受診した。既往歴
に特記すべきことはない。来院時、ジャパン・コーマ・スケール(JCS) I-3、瞳孔
けい りょうそく こきゅうすう ふん みやくはく ふん ふ せい けつあつ
径は両側2.0 mm。呼吸数18/分、脈拍60～80/分、不整で、血圧176/100 mmHg。
みぎじょうか し ま ひ ご ご じ どうぶ どうぶ しょけん とく いじょう みと
右上下肢に麻痺がある。午後4時、Aさんの頭部CTの所見で特に異常は認められな
かったが、MRIの所見では左側頭葉に虚血性の病変が認められた。

94 この後の治療でまず検討されるのはどれか。

1. 血流の再開
2. 脳浮腫の予防
3. 出血性素因の除去
4. 脳血管攣縮の治療

95 Aさんは心原性の脳梗塞と診断され、入院後に治療が開始された。入院後5日、
いしき しんげんせい のうこうそく しんだん にゅういん ご ちりょう かいし にゅういん ごいつか
意識レベルがジャパン・コーマ・スケール(JCS) II-30まで低下した。頭部CTで
しゅけつせいこうそく のう ふしゅ みと き かんないそうかん じんこう こきゅうき かんり おこな
出血性梗塞と脳浮腫とが認められ、気管内挿管・人工呼吸器管理を行い、マンニ
トールを投与してしばらく経過をみることになった。

この時点の看護で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 電気毛布で保温する。
2. 瞳孔不同の有無を観察する。
3. 水分出納を正のバランスに管理する。
4. Cushing(クッシング)現象に注意する。
5. ベッドを水平位にして安静を維持する。

96 減圧開頭術後2週。気管内チューブは抜管され、意識レベルはジャパン・コーマ・スケール〈JCS〉II-10である。右上下肢の麻痺と運動性失語とが認められ、発語は少ない。利き手は右手である。

Aさんとのコミュニケーションの方法で最も適切なのはどれか。

1. 筆談を促す。
2. 文字盤を用いる。
3. 大きな声で話す。
4. イラストを用いる。

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 97～99 の問いに答えよ。

A さん(68 歳、女性)は、2 年前に高血圧症と診断され、カルシウム拮抗薬を服用している。高血圧をきっかけに、喫煙を1日30本から5本に減らし、飲酒を週3回から1回に減らした。また、減量に取り組み、2年間でBMIが25.5から22.9に変化した。Aさんは町の健康診査で骨密度が低下していることが分かり、整形外科を受診し骨粗鬆症と診断された。Aさんは「子どもができなかったし、夫もすでに亡くなりました。1人暮らしで家事は自分で行っているのですが、骨折や寝たきりの状態は困ります」と話した。

97 A さんの骨粗鬆症の要因として最も考えられるのはどれか。

1. 肥満
2. 喫煙
3. 出産経験がないこと
4. カルシウム拮抗薬の服用

98 A さんの現在の移動能力をアセスメントする方法として適切なものはどれか。

1. 開眼片脚起立時間
2. Borg〈ボルグ〉スケール
3. Katz〈カツ〉インデックス
4. 手段的日常生活動作〈IADL〉

99 看護師が A さんに運動を勧めたところ、A さんは「子どものころから運動は苦手
で運動を続ける自信がない」と答えた。

指導の内容で最も適切なのはどれか。

1. 歩行器を使って外出する。
2. 腰背部の背屈運動をする。
3. 介護予防サービスを利用する。
4. 買い物のときに 30 分程度歩く。

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 100～102 の問いに答えよ。

A ちゃん(せい こ げつ じょ じ)は、4、5 日(にち まえ)前(び じゅう)から鼻(がい そう)汁(しゅう げん)と咳(げ)嗽(さ)とが出現(け さ)し、今朝(け さ)から 38.0～39.0℃の発熱(はつ ねつ)があり水分(すい ぶん)摂取(せつ しゆ)が困難(こんなん)になったため受診(じゆしん)した。検査(けん さ)の結果(けつ か)、RS ウイルス(こう げん よう せい)抗原(きゅう せい)陽性(ざい き)で急性(きん し えん)細気管支(しん だん)炎(えん)と診断(じゅう いん)され入院(じゅう いん)した。入院(じゅう いん)時(じ)に口唇(こう しん)色(しよく)と顔(がん)色(しよく)はやや不良(ふりょう)で、呼吸(こ きゅう)数(すう) 60/分(ぶん)、心拍(しん ぱく)数(すう) 150/分(ぶん)、血(けつ)圧(あつ) 90/52 mmHg で、経皮(けい び)的(てき)動脈(どう みやく)血(けつ)酸(さん)素(そ)飽和(ほう わ)度(ど)〈SpO₂〉 88 %であった。血(けつ)液(えき)検(けん)査(さ)デ(た)ー(た)は、赤(せ)血(けつ)球(きゅう) 480 万(まん)/μL、Hb 12.8 g/dL、Ht 39 %、白(はく)血(けつ)球(きゅう) 12,000/μL、CRP 5.5 mg/dL。動脈(どう みやく)血(けつ)液(えき)ガ(ガ)ス(ス)分(ぶん)析(せき)は、動脈(どう みやく)血(けつ)炭(たん)酸(さん)ガ(ガ)ス(ス)分(ぶん)圧(あつ)〈PaCO₂〉 45 Torr、動脈(どう みやく)血(けつ)炭(たん)酸(さん)分(ぶん)圧(あつ)〈PaO₂〉 58 Torr であった。胸(きょう)部(ぶ)エ(エ)ク(ク)ス(ス)線(せん)撮(さつ)影(えい)で肺(はい)野(や)に異(い)常(じょう)陰(いん)影(えい)は認(み)め(め)ら(ら)れ(れ)な(な)い(い)。

100 このときの A ちゃんに準備(じゅん び)すべき物品(ぶつ ぴん)で優先(ゆう せん)度(ど)が高い(たか)いのはどれか。

1. 加湿器(か し つ き)
2. 酸素(さん そ)吸入器(きゅう にゅう き)
3. 人工(じん こう)呼吸器(こ きゅう き)
4. 酸素(さん そ)濃(のう)度(ど)計(けい)

101 A ちゃんは点滴(てん てき)静脈(じょう みやく)内(ない)注射(しゅう しゃ)が開始(かい し)された。処置(しょ ち)中(ちゅう)、A ちゃんは嗄(さ)声(せい)で啼(てい)泣(きゅう)した。流(りゅう)涙(るい)はなく、激(げ)しく抵(てい)抗(こう)するこ(こ)ともな(な)か(か)つ(つ)た(た)。処(しょ)置(ち)後(ご)に病(びょう)室(しつ)に(もど)戻(もど)った(た)が、皮(ひ)膚(ふ)の弾(だん)性(せい)が低(てい)下(か)してお(お)り活(か)気(き)がな(な)い(い)。

看護(かん ご)師(し)が A ちゃん(こ きゅう)の呼(こ)吸(きゅう)状(じょう)態(たい)と併(あ)わ(あ)せて観(かん)察(さつ)する項(こう)目(もく)で優(ゆう)先(せん)度(ど)が高(たか)いのはどれか。

1. 哺乳(ほ にゅう)力(りき)
2. 排(はい)尿(にょう)の有(う)無(む)
3. 排(はい)便(べん)の有(う)無(む)
4. 瞳(どう)孔(こう)の(おお)大(だい)き(き)さ(さ)
5. 眼(がん)瞼(けん)結(けつ)膜(まく)の(しき)色(しよく)調(てう)

102 去痰薬の吸入を1日3回と、口腔内と鼻腔内の吸引を適宜実施するよう指示が出された。去痰薬の吸入後、聴診をすると呼吸数48/分、右上葉の呼吸音が減弱していた。

A ちゃんの排痰を促す適切な体位はどれか。

1. 仰臥位
2. 腹臥位
3. 右側臥位
4. 左側臥位

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 103～105 の問いに答えよ。

A ちゃん(10 歳、さい じょ じ 女児)は、りょうしん にん く 両親と 3 人で暮らしている。はつねつ がんしよく ふりょう しゅ そ 発熱と顔色不良とを主訴に
じゅしん にゅういん 受診し入院した。けつえきけん さ 血液検査データは、Hb 7.5 g/dL、はつけつきゅう 白血球 75,000/ μ L、けっしょうばん まん 血小板 4 万/ μ L
であった。こつずいけん さ けつ か きゅうせい 骨髓検査の結果、せいはいけつびょう しんだん 急性リンパ性白血病と診断された。い し りょうしん 医師が両親と A ちゃ
たい びょうめい こん ご こうがんやく ちりょう にゅういん き かん んに対し、病名と今後の抗癌薬治療および入院期間について説明した。せつめい りょうしん 両親はショッ
う クを受けていたが現実を受け止め、こん ご ちりょう にゅういんせいかつ 今後の治療や入院生活について質問し、しつもん けいざいてき 経済的な
ふ あん うた 不安を訴えた。

103 りょうしん じょうほうていきょう しゃかい し げん もつと てきせつ 両親に情報提供する社会資源として最も適切なのはどれか。

- よういく いりょう 1. 養育医療
- じりつ し えん いりょう 2. 自立支援医療
- じどう ふ よう て あて 3. 児童扶養手当
- こうがくりょうよう ひ せい ど 4. 高額療養費制度
- しょう に まんせいとくていしつべい いりょう ひ じよせい 5. 小児慢性特定疾病の医療費助成

104 A ちゃんは中心静脈カテーテルが挿入され、かんかいどうにゅうりょうほう かい し こうがん 寛解導入療法が開始された。抗癌
やく とう よ あと い じ えき じ かん じ ぞくてんてき 薬が投与された後、維持液が 100 mL/時間で持続点滴されている。A ちゃんは「点
てき はじ はんかい だ てんてき と はな 滴が始まってから何回もおしっこが出ている。点滴を止めてほしい」と話している。

A ちゃんの訴えを受け止めた後の A ちゃんに対する看護師の説明で適切なのは
どれか。

- からだ なか すいぶん た ひつよう 1. 「体の中の水分が足りないから必要だよ」
- はつけつびょうさいぼう ひつよう 2. 「白血病細胞をやっつけるために必要だよ」
- はん た はん か ひつよう 3. 「ご飯があまり食べられないからご飯の代わりに必要だよ」
- はつけつびょうさいぼう じんぞう わる ひつよう 4. 「やっつけた白血病細胞のせいで腎臓を悪くしないために必要だよ」

105 入院後4か月。Aちゃんは治療が順調に進み、退院して外来で維持療法を行うことになった。

今後、学校に通学する際のAちゃんと母親に対する説明で適切なのはどれか。

1. 「体育は見学してください」
2. 「授業中はお母さんが付き添いましょう」
3. 「給食はみんなと同じものを食べてよいです」
4. 「日焼け止めクリームを塗って登校してください」
5. 「体育館での全校集会は参加しない方がよいです」

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 106～108 の問いに答えよ。

A さん(30 歳、経産婦)は、妊娠 40 週 1 日で、妊娠経過は順調であった。本日、午後 5 時に体重 3,900 g の女児を正常分娩した。会陰縫合術を受け、分娩時出血量は 400 mL であった。分娩後 2 時間のバイタルサインは、体温 37.1℃、脈拍 64/分、血圧 124/70 mmHg であった。排尿後の子宮底の位置は臍下 1 横指、収縮良好で帰室した。A さんは午後 8 時に夕食を全量摂取し、寝るまでに水を 500 mL 飲んだ。

106 よくあさ たいおん けつあつ しゅうしん ご あさ
翌朝、A さんは体温 36.8℃、血圧 116/66 mmHg であった。就寝後から朝まで
はいじょう しきゅうてい いち さいこう
排尿はなく、子宮底の位置は臍高であった。

A さんの状態で経過観察してよいのはどれか。

1. 尿意なし
2. 脈拍 110/分
3. 軟らかく触れる子宮底
4. 会陰切開縫合部の痛み

107 さんじよくふつ か ごぜん じ じ はいじょう だい ち 航却
産褥 2 日の午前 10 時。A さんは「9 時に排尿したとき、3 cm 大の血の塊がでま
だいじょう ぶ うた たいおん みやくはく ふん けつあつ
した。大丈夫でしょうか」と訴えた。このとき、体温 37.3℃、脈拍 60/分、血圧
120/64 mmHg であった。子宮底の位置は臍高で軟らかく、後陣痛は増強している。
じゅうかんこう かいこうすう さゆう ぼん しよじゅう じゅうぼう ほっせき こうけつ ねっかん
乳管口の開口数は左右 3 本ずつで初乳がみられ、乳房の発赤、硬結および熱感はない。

A さんの状態で最も疑われるのはどれか。

1. 産褥熱
puerperal fever
2. 乳腺炎
mastitis
3. 子宮復古不全
subinvolution of the uterus
4. 妊娠高血圧症候群
pregnancy-induced hypertension

108 産褥5日。Aさんは、体温37.0℃、脈拍66/分、血圧118/60 mmHgであった。子宮底の位置は恥骨結合上3横指で、収縮は良好であった。児の体重は3,950 g。直接授乳を行っており、授乳後に見はよく眠っていた。Aさんは「本日退院ですが、家で気をつけることは何でしょうか。教えてください」と話す。

Aさんに対する退院後の指導で最も適切なのはどれか。

1. 「浴槽に入って清潔にしてください」
2. 「蛋白質の少ない食事してください」
3. 「悪露が増えたときは受診してください」
4. 「授乳ごとに赤ちゃんへ追加のミルクを飲ませてください」

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 109～111 の問いに答えよ。

A さん(52 歳、女性、専業主婦)は、夫と 2 人の息子との 4 人で暮らしている。A さんは内向的な性格であり、順番にまわってきた町内会の役員を引き受けたことで悩むことが多くなった。2 か月前から食欲不振と不眠が続いている。1 か月前から家事ができなくなり、死んでしまいたいと言い始めたため、夫が付き添って精神科を受診したところ、うつ病と診断された。

depression

109 A さんは「いつも体がだるくて、何もしたくない。生きていても皆に迷惑がかかるだけだ」と話す。体重減少と長期間続く不眠のため、疲れ果てた様子を見せていることから、その日のうちに入院し、薬物治療が開始された。

入院当日の観察項目で優先度が高いのはどれか。

1. 清潔状態
2. 水分摂取量
3. 意識レベル
4. 他者との交流状況

110 入院後 1 か月。A さんは「私は役に立たない人間です。昔から妻や母親としての役割を果たせていませんでした」と発言している。食事は 3 分の 2 を摂取できるようになり、夜間も眠れていることから、主治医は認知療法への参加を勧めた。

この時点の認知療法で修正するのはどれか。

1. 内向的な性格
2. 低下した意欲
3. A さんと息子との親子関係
4. 自分は役に立たない人間だという考え方

111 入院後2か月。Aさんと夫は主治医と面接し、Aさんは2週後に自宅への退院を目指すことになった。それ以来、Aさんは積極的に病院から自宅への外出を繰り返すようになったが、夕方に外出から戻ってくるとすぐにベッドに入り臥床していることが多くなった。

うつ病の回復期にあるAさんについて情報収集する項目で優先度が高いのはどれか。

1. 希死念慮の確認
2. 外出時の食事内容
3. 外出時の服薬状況
4. Aさんの家庭の経済状況

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 112～114 の問いに答えよ。

A 君(8歳、男児)は、携帯型電子ゲームやサッカーが好きである。A 君は宿題をしているときに、突然意識を失い、10数秒持続する四肢の屈曲を伴うけいれんを起こした。その後、全身の筋肉の収縮と弛緩を繰り返すけいれんが10秒程度続き、A 君の呼吸は停止しチアノーゼが認められた。けいれんが終了し呼吸は回復したが、意識障害が持続していたため病院に救急搬送された。

112 A 君の意識は徐々に回復したが、健忘が認められる。頭部 CT 検査で頭部外傷は認められなかった。A 君は、てんかんの疑いで入院した。

A 君に対する検査で優先度が高いのはどれか。

1. 脳波検査
2. 知能検査
3. 人格検査
4. 脳脊髄液検査

113 入院後1週。A 君は同じ病室に入院している他の患児と話したり、漫画を読んだりしてベッド上で過ごしている。入院後は抗てんかん薬を服用し、発作はみられていない。

このときの A 君への指導内容で最も適切なのはどれか。

1. 1人で入浴する。
2. 病棟の外を散歩する。
3. 好きな携帯型電子ゲームで遊ぶ。
4. 病棟レクリエーションへ参加する。

114 入院後1か月。A君の退院が決定した。

A君の家族に対する説明として適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 「今後サッカーは禁止です」
2. 「十分な睡眠をとらせてください」
3. 「規則正しい服薬が発作を予防します」
4. 「発作時はタオルを口にかませてください」
5. 「学校には病名を知らせる必要はないでしょう」

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 115～117 の問いに答えよ。

A さん(35 歳、男性、建設業)は、両親と 3 人で暮らしている。3 年前の仕事中に
やね てんらく だい きょうずい ぞんしょう
屋根から転落して、第 12 胸髄を損傷した。1 か月前から車で作業所に通い、作業中
はほとんど車椅子に座っている。週 1 回の訪問看護を利用している。

115 ほうもんじ せんこつぶ けいど ほっせき みと
訪問時、仙骨部に軽度の発赤を認めた。

じょくそうあつかよぼう
褥瘡悪化予防のために A さんに勧める内容で最も適切なものはどれか。

1. せんこつぶ おこな
仙骨部のマッサージを行う。
2. リクライニング式の車椅子を利用する。
3. さぎょうちゅう どうさ と い
作業中にプッシュアップ動作を取り入れる。
4. すわ しつかんせつ こかんせつ ど ま
座るときは膝関節と股関節を 60 度に曲げる。

116 A さんは繰り返し使用できるカテーテルによる間欠的自己導尿を行っている。

はいよう しどう もつと てきせつ
排尿のセルフケアの指導として最も適切なものはどれか。

1. じかん ちくによう すす
24 時間の蓄尿を勧める。
2. そうにゅう む きんそう さ おこな
カテーテルの挿入は無菌操作で行う。
3. きゅう はつねつ ばあい いし れんらく
急に発熱した場合は医師に連絡する。
4. ほかん しょうどくやく しゅう かいこうかん
カテーテルを保管するケースの消毒薬は週 1 回交換する。

117 Aさんは自宅のトイレを利用している。緩下薬を内服し、2日に1回浣腸を行っている。猛暑が続く8月の訪問時にAさんは最近便秘がちで尿量も少ないと訪問看護師に繰り返し訴えた。

Aさんへの対応で最も適切なのはどれか。

1. 水分の摂取を促す。
2. 浣腸の回数を増やす。
3. ポータブルトイレの利用を勧める。
4. 医師に別の緩下薬の処方を依頼する。

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 118～120 の問いに答えよ。

A さん(37 歳、女性)は、アジアの出身で 1 か月前に日本人の夫(40 歳)と娘(12 歳)とともに日本に移住した。母国語以外に簡単な言葉であれば日本語と英語は理解できる。A さんは、胸のしこりに気づき 1 週前に受診し、検査の結果、乳癌と診断された。今後の治療について説明を受けるため外来を受診する予定である。夫から「仕事が忙しく説明に立ち会えない。妻は日本語が上手く話せないがどうしたらいいですか」と電話があった。

118 このときの夫への対応で最も適切なのはどれか。

1. 電話で治療について説明をする。
2. 英語での説明を医師に依頼すると伝える。
3. 母国語の医療通訳者について情報提供する。
4. 日本語を話せる娘に通訳を依頼するよう伝える。

119 術前に、術後の A さんの苦痛の程度を確認する方法について説明をすることになった。

苦痛の程度を確認する方法として最も適切なのはどれか。

1. 日本語を覚えてもらう。
2. 母国語と日本語の対応表を準備する。
3. ナースコールの利用方法を説明する。
4. まばたきをしてもらうことを説明する。

120 入院初日。Aさんの同室の患者から、Aさんが使用している香水の香りが強く気分が悪くなるので何とかして欲しいという訴えがあった。病棟では香水の使用を禁止している。看護師が香水の使用をやめるように説明すると、Aさんは医師から何も言われていないと話した。

Aさんへの対応で最も適切なのはどれか。

1. 個室の利用を勧める。
2. 同室の患者を説得する。
3. 禁止されている理由を説明する。
4. 医師の許可があればよいと説明する。

